

CORONA SUPPORT

コロナ支援 一部抜粋

対象 個人

住民基本台帳記録の全ての方に 特別定額給付金	一人当たり10万円を世帯主に給付 ※世帯主に申請書を送付しています。
菟野町「特別給付金」窓口 ☎ 325-6301 FAX325-6316	
子育て世帯に対して 子育て世帯臨時特別給付金	児童手当受給者に 子ども1人当たり1万円
就学前の乳幼児を養育する 経済的に厳しい保護者に 乳幼児家庭生活支援給付金	子ども1人当たり5万円
子ども家庭課 ☎ 391-1124 FAX394-3423	
休業や失業等で生活福祉資金の 貸し付けを受けた方に 生活福祉資金応援給付金	借入額に応じて 1人当たり上限6万円
健康福祉課 ☎ 391-1123 FAX394-3423	
町の奨学金を利用している方などに 奨学生等支援給付金	1人当たり3万円
就学援助費を受給している 児童生徒の保護者に 就学援助児童・生徒支援給付金	児童生徒1人当たり5万円
学校教育課 ☎ 391-1155 FAX391-1195	

対象 事業者

売上が50%以上減少した事業者に 持続化給付金	上限：中小企業200万円 個人事業者100万円
持続化給付金の申請が 困難な個人事業者に 持続化給付金支援	個人事業者1人当たり1万円
宿泊施設を有する事業者に 湯の山温泉旅館等 宿泊事業者支援	旅館・ホテル1件当たり100万円 キャンプ場1件当たり50万円 ※上記に加え宿泊者から徴収した宿泊者数割 額を加算（入湯税額を基本として算定）
個人・中小規模事業者に セーフティネット保証 （4号・5号）危機関連保証 【菟野町新型コロナウイルス 関連保証料補給】	返済困難な場合、県信用保証協会が 債務を支援（実質無利子、保証料補 給あり） 売上前年比20%以上減：100%保証 5%以上減：80%保証
観光産業課 観光商工推進室 ☎ 391-1129 FAX391-1193	

対象 個人・事業者

納税・納付が困難な方に 町税保険料等の徴収猶予	申請によって納税・納付を猶予
【町税】 税務課 ☎ 391-1115 FAX391-1191	
【介護・後期高齢者医療保険料】 住民課 ☎ 391-1121 FAX394-3423	
【水道料金・下水道使用料】 水道課 ☎ 391-1132 FAX391-1198	
町水道を利用されている全ての方に 水道料金の減免	令和2年6月請求分から令和2年11 月請求分までの水道基本料金を減免
水道課 ☎ 391-1132 FAX391-1198	

CHECK

- ▶ 感染症対策リーフレットの各戸配付
- ▶ 子ども用マスク、消毒用アルコール等の
保健衛生用品を各幼稚園へ配付
などにも補正予算を提案しました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、町では補正予算（第2号）を6月議会定例会に提案しました。これまでの政府や三重県の支援とともにご紹介いたします。詳しくは町ホームページ等でご確認ください。

申請期限
8/24

NEW

NEW

NEW

NEW

NEW

NEW

CORONA SUPPORT

Column 04

複合災害で避難が必要になったら 避難所での注意点

感染症対策が求められる中で、風水害等により避難所へ避難する場合、以下の点に留意してください。

- 01 避難する時はマスクを着用するようにし、事前に体温を測っておく。
- 02 発熱、咳などの症状がある場合は避難所受付時に申し出る。
- 03 定期的に体温を測り、体調の変化を感じた場合はすぐに申し出る。
- 04 他の避難者との距離をとり、会話を控え、手を洗うなどの感染症対策を心がける。

発 生が危惧されている感染症拡大の第二波ですが、いつ発生するかは誰にもわかりません。湿度や紫外線の影響で夏にかけてウイルスが弱まると言われていますが、ウイルスは現在も活動を続けています。そのため、現時点で感染が抑えられているこの期間を準備期間とす

ることが有効になってきます。感染が拡大している時に、災害が起きたとしてもなるべく人との接触を避けられるように、改めて自分たちの身は自分たちで守る「自助」の大切さを見直すことが必要です。これまではなくウイルスへの対策知識をもって、到来するであろう感染症拡大の第二波と災害への備えを拡充していくことが大切です。

感染症第二波と災害への備え



新型コロナウイルス感染症の季節、豪雨や台風などから風水害が起る可能性が高まってきます。特に危惧されているのが、新型コロナウイルス感染症とともに豪雨や台風の被害が発生することによって双方の対策を同時に行わなければならない複合災害となることです。さらに、避難所では人が密集して生活を行うことから、感染拡大の可能性が高まります。そのため、感染症対策に備えて、改めて自らの災害時における避難行動などを見直しておくことが大切です。「近頃、災害は起きないし、新型コロナウイルス感染者も町内にはいないから大丈夫」と安心するのはではなく、最悪の事態を想定することが自分の命を守ることにつながります。これから発生するかもしれない複合災害への対策を町全体で備えていかなければなりません。

感染症と風水害による複合災害

大雨 コロナ

「難」を「避」ける 最適な方法

DISASTER 災害



体育館などの避難所で大人数が生活を送る日々が続けば、集団感染が発生する可能性は高くなります。

03

避難時の持出品の確認

避難時の持出品に、感染症対策としてマスクなどを備えておく必要があります。

災害時持出品リスト

- | | | |
|------------|--|--|
| 食料 | <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> 非常食 |
| 貴重品 | <input type="checkbox"/> 現金 | <input type="checkbox"/> 車や家の鍵 |
| 情報 | <input type="checkbox"/> 携帯電話（スマートフォン） | <input type="checkbox"/> ラジオ（充電器・電池含む） |
| その他 | <input type="checkbox"/> 簡易トイレ | <input type="checkbox"/> ビニール袋 |
| | <input type="checkbox"/> 常備薬・持病薬 | <input type="checkbox"/> 懐中電灯 |
| | <input type="checkbox"/> 雨具 | <input type="checkbox"/> タオル・着替え |

- +
- | | | |
|--------------|------------------------------------|--------------------------------|
| 感染症対策 | <input type="checkbox"/> マスク | <input type="checkbox"/> ティッシュ |
| | <input type="checkbox"/> ウエットティッシュ | <input type="checkbox"/> 消毒用品 |
| | <input type="checkbox"/> 体温計 | <input type="checkbox"/> 紙コップ |
| | <input type="checkbox"/> ハンドソープ | <input type="checkbox"/> ゴミ袋 |

※状況に応じて必要な物を追加してください。

02

避難場所と方法を選択

避難というと、公会所や学校などへ避難することを思い浮かべるかもしれませんが、他にもさまざまな方法があります。最適な方法を事前に検討し、人と人との密を避ける分散避難を行うことが感染予防に有効です。

避難所以外に避難する場合

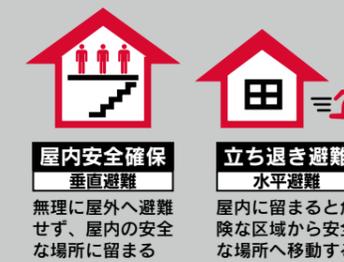
- ▶ 浸水などの危険性のない親戚、友人、知人宅へ泊めてもらう
- ▶ 町内の安全な場所に車を止めて車中泊を行う
- ▶ 浸水のおそれがない2階で家族全員で過ごし、車などは浸水しない場所に移動させておく
- ▶ 安全が確保できれば、車中泊での避難は3密を避ける有効な手段の一つです。



01

災害危険度を確認

水害時に自宅から離れて「水平避難」すべきか、自宅の安全な場所に留まり「垂直避難」すべきかは住んでいる場所によって異なります。住んでいる場所の災害危険度を確認しておきましょう。



屋内安全確保 垂直避難
無理に屋外へ避難せず、屋内の安全な場所に留まる

立ち退き避難 水平避難
屋内に留まると危険な区域から安全な場所へ移動する

CHECK 菟野町防災マップ

▼災害危険度は、町防災マップなどで確認することができます。

